



2021年5月11日

各位

会社名 株式会社オークネット
代表者名 代表取締役社長 COO 藤崎慎一郎
(コード番号：3964 東証第一部)
問合せ先 取締役常務執行役員 谷口博樹
コーポレート部門 DM
(TEL. 03-6440-2552)

2021年12月期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2021年2月12日決算発表時に公表した2021年12月期(2021年1月1日～2021年12月31日)の連結業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 通期業績予想の修正について

(1) 2021年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 33,796	百万円 3,806	百万円 3,768	百万円 2,214	円 銭 79.46
今回修正予想(B)	34,351	4,496	4,558	2,516	90.63
増減額(B-A)	554	689	789	302	
増減率(%)	1.6%	18.1%	21.0%	13.7%	
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	24,078	3,705	3,643	1,896	68.56

(2) 修正の理由

第1四半期の業績については、オンラインオークションの需要の高まり等により、全セグメントが好調に推移しております。特に、デジタルプロダクツ事業及びコンシューマープロダクツ事業の業績は、下記の通り、当初の予想を大幅に上回りました。デジタルプロダクツ事業においては、在庫端末台数の増加や海外バイヤー網の拡大、端末の単価上昇等により、取扱高が増加し、増収増益となりました。コンシューマープロダクツ事業においては、業界におけるオンラインオークションの活性化や浸透を背景に、ブランド品オークションの取扱高が国内外ともに大幅に増加したため、増収増益となりました。

第2四半期以降の業績については、引き続き新型コロナウイルス感染拡大による経済活動の自粛や世界的な経済状況の悪化等、先行きが依然として不透明であります。期初の予想通り堅調に推移するものと見込んでおります。

以上の事由により、当社グループの2021年12月期の通期連結業績予想は当初の予想を上回る見通しとなりました。

2. 配当予想の修正について

(1) 2021年12月期配当予想の修正 (2021年1月1日～2021年12月31日)

	1株当たりの配当金		
	第2四半期末	期末	年間合計
前回予想 (2021年2月12日発表)	12円00銭	12円00銭	24円00銭
今回修正予想	14円00銭	14円00銭	28円00銭
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	10円00銭	11円00銭	21円00銭

(2) 修正の理由

当社グループでは、株主の皆様への利益還元を 経営における最重要課題のひとつと位置づけています。将来の事業展開と経営体質の強化及び設備投資等に備えた内部留保を確保しつつ、連結配当性向30%を目標として、継続的な配当を行うことを基本方針としています。

2021年12月期の配当予想につきましては、上記の方針及び業績予想の修正等の状況を勘案し、中間及び期末配当予想を、前回発表予想の1株当たり12円から、2円増配の14円とし、年間配当予想は28円とすることといたしました。

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上